

# まちづくり市民意識調査

－「選択と集中」による市政運営に向けて－

平成24年3月  
明石市政策部政策室

## 《市民意識調査へのご協力をお願いします》

市民の皆さまには、日ごろから市政の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市では、第5次長期総合計画に掲げる「ひと まち ゆたかに育つ 未来安心都市・明石」の実現に向けて、各分野でさまざまな取り組みを進めています。しかしながら、今後、人口の減少や少子高齢化のさらなる進展が予想される中で、市の財政も大変厳しい状況が続くものと見込まれており、既存の事業も含めて、より「選択と集中」による市政運営を進めていく必要に迫られています。

そこで、市民の皆さまに、平成24年度に予定している抜本的な事業の見直しに先がけて、市が行っている各種の助成制度や啓発イベントなどの今後の方向性についてお聞きするアンケート調査を実施します。あわせて、明石のまちへの思いや、各分野における意識や行動についてもお聞きします。

この調査結果については、子どもたちの世代に借金や負担を先送りすることなく、よりよい明石のまちを残すためのまちづくりに生かしていきたいと考えていますので、ぜひともご協力をお願いします。

なお、後日、市のホームページ等で調査結果の概要をお知らせいたします。

## 《ご記入にあたって》

- このアンケート調査は、18歳以上の市民の皆さまから、無作為に5,000名の方々をお選びし、調査票をお送りしています。
- あて名の方ご本人がお答えください。
- ご記入いただきました後、調査票を折りたたみ、同封の返信用封筒に入れて、**4月20日（金）までに**ご投函ください。なお、切手は不要です。
- ご記入いただきましたご意見・ご回答は、明石市個人情報保護条例に基づき適正に取り扱います。個人としてのご意見等が外部に出るようなことは決してございません。なお、ご意見に対し、個別に回答は行いませんので、ご了承ください。
- この調査票につきまして、ご不明な点がございましたら、下記へお問い合わせください。

### お問い合わせ先

明石市政策部政策室

TEL：078-918-5010

FAX：078-918-5101

E-mail：seisaku@city.akashi.lg.jp



## 問1 あなた自身について

以下の各質問項目について、あてはまるものに○印を1つ付けてください。

### 1 あなたの性別は？

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

### 2 あなたの年齢は？ ※記入日現在

- |         |         |         |          |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 10歳代 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 | 4. 40歳代  |
| 5. 50歳代 | 6. 60歳代 | 7. 70歳代 | 8. 80歳以上 |

### 3 あなたの世帯構成は？

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1. ひとり世帯       | 2. 夫婦だけの世帯       |
| 3. 親と子の世帯（2世代） | 4. 親と子と孫の世帯（3世代） |
| 5. その他の世帯      |                  |

### 4 あなたの世帯に児童・生徒がいますか？（複数あてはまる場合は複数に○）

- |                    |        |
|--------------------|--------|
| 1. 乳幼児（小学校就学前の子ども） | 2. 小学生 |
| 3. 中学生             | 4. 高校生 |
| 5. 大学生・専門学校生       | 6. いない |

### 5 あなたが明石市に居住している年数は？

- |              |              |              |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. 1年未満      | 2. 1年～5年未満   | 3. 5年から10年未満 |
| 4. 10年～20年未満 | 5. 20年～30年未満 | 6. 30年以上     |

### 6 あなたのお住まいの小校区は？

- |                     |                    |          |          |          |
|---------------------|--------------------|----------|----------|----------|
| 1. 松が丘小             | 2. 朝霧小             | 3. 人丸小   | 4. 中崎小   | 5. 明石小   |
| 6. 大観小              | 7. 王子小             | 8. 林小    | 9. 鳥羽小   | 10. 和坂小  |
| 11. 沢池小             | 12. 藤江小            | 13. 花園小  | 14. 貴崎小  |          |
| 15. 大久保小（※大久保北中学校区） | 16. 大久保小（※大久保中学校区） |          |          |          |
| 17. 大久保南小           | 18. 高丘東小           | 19. 高丘西小 | 20. 山手小  | 21. 谷八木小 |
| 22. 江井島小            | 23. 魚住小            | 24. 清水小  | 25. 錦が丘小 | 26. 錦浦小  |
| 27. 二見小             | 28. 二見北小           | 29. 二見西小 |          |          |

※小校区がご不明の場合は、町名をご記入ください。

明石市（ ）町（ ）

※例：相生町2丁目、大久保町江井島、魚住町金ケ崎など

## 問2 市が実施している取り組みの今後の方向性について

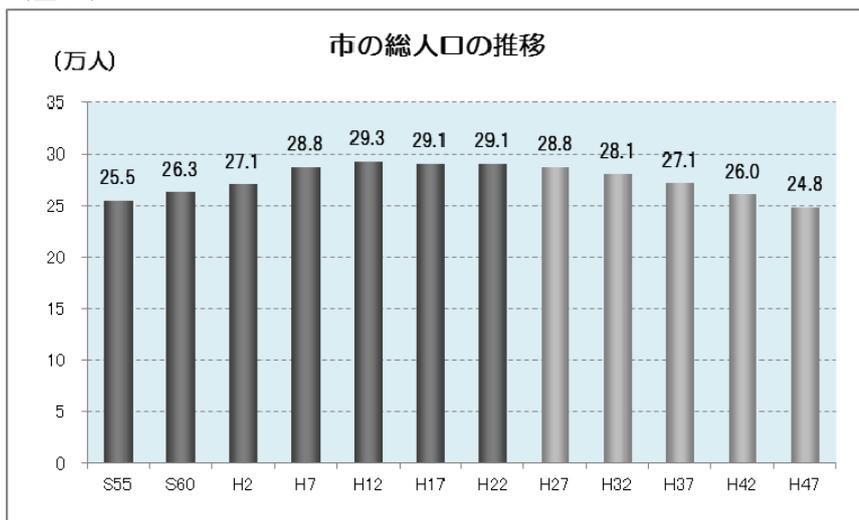
4ページから、市が実施している取り組みの今後の方向性についてお聞きする前に、参考として、市の人口や財政の見通しについて説明します。

### (参考1) 人口減少と少子高齢化が進展

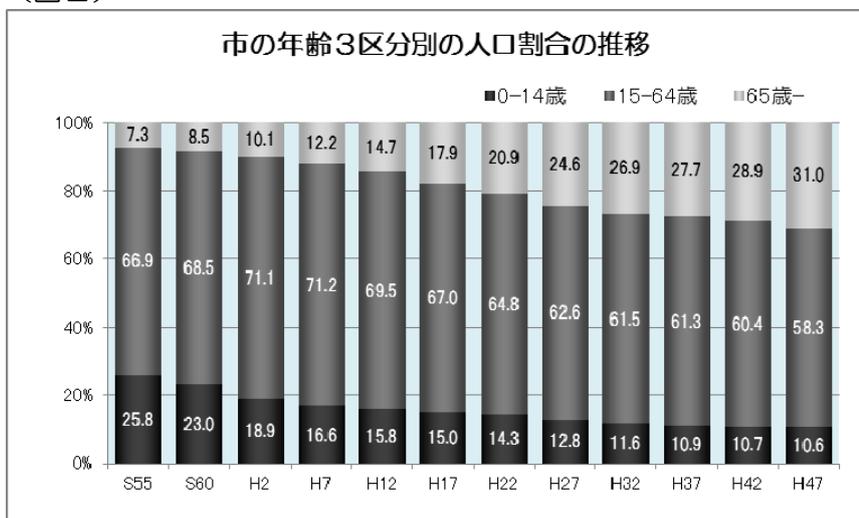
市の人口は、近年、横ばいの状況が続いていますが、今後、全国的な流れと同様に、次第に減少局面に移行していくと見込まれます。現在と比較して、平成32年には、約1万人減少し、平成47年には、4万人以上減少すると推計しています。(図1)

また、年齢別に見ると、15歳未満および15歳から64歳までの人口の比率が下がっていく一方で、65歳以上の人口の比率は、確実に上がっていくものと推計しています。平成32年には、およそ4人に1人が、平成47年には、およそ3人に1人が65歳以上の高齢者になっていると見込まれます。(図2)

(図1)



(図2)



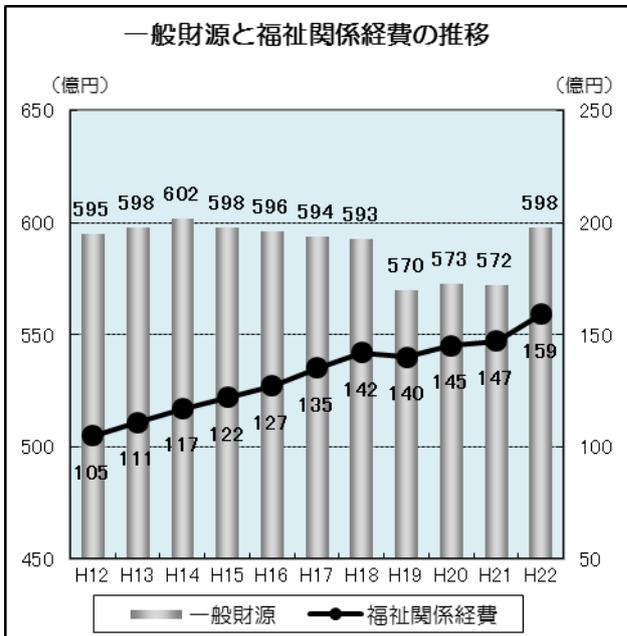
※いずれも H27 以降は推計値

(参考2) 厳しい市の財政状況

市の財政状況は、市税や地方交付税などの歳入が伸び悩む一方、少子高齢化の影響などに起因する福祉関係の経費の増加などによって歳出がふくらみ、市の貯金である基金を少しずつ取り崩しながら運営している状況が続いています。(図3)

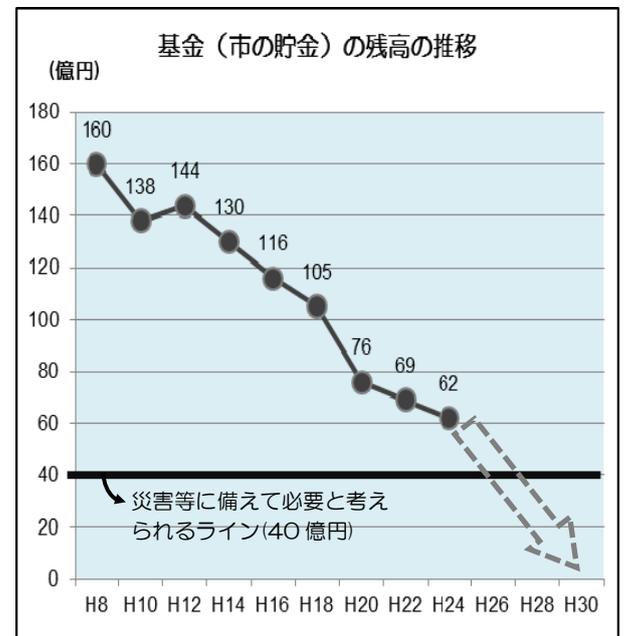
基金については、大きな災害などに備えて、40億円は確保しておく必要があると考えていますが、平成24年度末には62億円となる見込みで、今後の福祉関係経費の増加などを踏まえると、数年先には底をつく恐れがあります。(図4)

(図3)



※一般財源とは、市税や地方交付税など、市が使い道を決めることができるお金

(図4)



—財政健全化が緊急課題—

こうした状況にあることから、より一層の事業の選択や事業内容の精査を行うなど、平成24年度から、さらに「財政健全化」を進めていきます。

法律などにより実施が義務付けられているものでなく、市の判断で行っている各種の助成制度や啓発イベントの主なものは、以下のとおりです。それぞれの取り組みについて、あなたが思う今後の方向性について、あてはまるものに○印を1つ付けてください。

※〈 〉内は平成24年度予算における市の負担額

取り組み	今後の方向性																														
<p><b>1 がん検診費用の助成 &lt;2億2,791万円&gt;</b></p> <p>職場等でがん検診を受ける機会のない方が多いことから、各種がんの早期発見、早期治療を促し、がん死亡率を低下させるため、各種がん検診の費用を助成する。</p> <p>【H23年度実績】</p> <table border="1" data-bbox="142 539 1027 792"> <thead> <tr> <th></th> <th>1人当たり助成額</th> <th>受診者負担額</th> <th>受診者数(見込み)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①胃がん</td> <td>9,312円</td> <td>2,200円</td> <td>6,086人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②胸部(肺がん)</td> <td>2,539円</td> <td>700円</td> <td>15,127人</td> <td>X線のみの場合</td> </tr> <tr> <td>③子宮がん</td> <td>5,393円</td> <td>1,400円</td> <td>7,806人</td> <td>頸部の場合</td> </tr> <tr> <td>④乳がん</td> <td>6,219円</td> <td>2,800円</td> <td>5,033人</td> <td>40歳代の場合</td> </tr> <tr> <td>⑤大腸がん</td> <td>3,652円</td> <td>800円</td> <td>14,000人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※大腸がんの平成24年度の助成額は3,085円          ※子宮がんは20～40歳、乳がん及び大腸がんは40～60歳の5歳刻みの対象年齢の方に対し、国の2分の1の補助を受け無料クーポンを送付。</p>		1人当たり助成額	受診者負担額	受診者数(見込み)	備考	①胃がん	9,312円	2,200円	6,086人		②胸部(肺がん)	2,539円	700円	15,127人	X線のみの場合	③子宮がん	5,393円	1,400円	7,806人	頸部の場合	④乳がん	6,219円	2,800円	5,033人	40歳代の場合	⑤大腸がん	3,652円	800円	14,000人		<p>1 継続した方がよい</p> <p>2 縮小した方がよい</p> <p>3 廃止した方がよい</p> <p>4 拡大した方がよい</p> <p>5 わからない</p>
	1人当たり助成額	受診者負担額	受診者数(見込み)	備考																											
①胃がん	9,312円	2,200円	6,086人																												
②胸部(肺がん)	2,539円	700円	15,127人	X線のみの場合																											
③子宮がん	5,393円	1,400円	7,806人	頸部の場合																											
④乳がん	6,219円	2,800円	5,033人	40歳代の場合																											
⑤大腸がん	3,652円	800円	14,000人																												
<p><b>2 コミュニティバス(たこバス)の運行助成 &lt;1億7,626万円&gt;</b></p> <p>公共交通が不便な地域において、日常生活に最低限必要な移動手段を確保するため、コミュニティバス(たこバス)の運行助成を行う。</p> <p>①路線数：16路線(西明石以西)          ②運賃：大人100円、小人50円</p> <table border="1" data-bbox="161 1182 943 1263"> <thead> <tr> <th></th> <th>H21年度</th> <th>H22年度</th> <th>H23年度(見込み)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>78万人</td> <td>87万人</td> <td>92万人</td> </tr> </tbody> </table>		H21年度	H22年度	H23年度(見込み)	利用者数	78万人	87万人	92万人	<p>1 継続した方がよい</p> <p>2 縮小した方がよい</p> <p>3 廃止した方がよい</p> <p>4 拡大した方がよい</p> <p>5 わからない</p>																						
	H21年度	H22年度	H23年度(見込み)																												
利用者数	78万人	87万人	92万人																												
<p><b>3 高齢者への優待乗車証の交付 &lt;1億6,867万円&gt;</b></p> <p>高齢者の社会参加を促進し、交流を通じて生きがいを創造するため、70歳以上の方にバスとタクシーの優待乗車証を交付する。</p> <p>①バス優待乗車証：コミュニティバス1乗車50円で利用可          市内を運行する路線バス1乗車100円で利用可          ②寿タクシー券：2,100円分</p> <table border="1" data-bbox="161 1619 943 1700"> <thead> <tr> <th></th> <th>H21年度</th> <th>H22年度</th> <th>H23年度(見込み)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付人数</td> <td>36,056人</td> <td>37,464人</td> <td>39,169人</td> </tr> </tbody> </table>		H21年度	H22年度	H23年度(見込み)	交付人数	36,056人	37,464人	39,169人	<p>1 継続した方がよい</p> <p>2 縮小した方がよい</p> <p>3 廃止した方がよい</p> <p>4 拡大した方がよい</p> <p>5 わからない</p>																						
	H21年度	H22年度	H23年度(見込み)																												
交付人数	36,056人	37,464人	39,169人																												
<p><b>4 学校等への警備員配置 &lt;1億2,308万円&gt;</b></p> <p>小学校、養護学校、幼稚園の児童、園児の校内及び登下校時等の安全を確保するため、警備員を配置する。</p> <p>①警備の概要：全市立小学校(28校すべて幼稚園を併設)及び明石養護学校に各2名の警備員を配置し、校門付近での常駐警備及び校内外の巡回警備を実施する。          ②警備時間等：午前7時45分から午後5時まで。年間で約200日。</p>	<p>1 継続した方がよい</p> <p>2 縮小した方がよい</p> <p>3 廃止した方がよい</p> <p>4 拡大した方がよい</p> <p>5 わからない</p>																														

取り組み	今後の方向性																												
<p><b>5 アスピア明石駐車場の管理運営支援 &lt;7,726万円&gt;</b></p> <p>中心市街地の活性化に貢献するため、中心市街地全体の公共駐車場としての役割を担うアスピア明石の駐車場（明石地域振興開発㈱所有）の管理運営に対して支援を行う。</p> <p>以下の基準により管理運営費用の一部を補助する。 H24年度予算</p> <p>①駐車場部分にかかる固定資産税、都市計画税相当額 5,800万円                  ②ビルの管理組合へ支払う共用部分の管理費の一部 500万円                  ③駐車場本体及び設備の減価償却費の3分の1 1,426万円</p>	<p>1 継続した方がよい                  2 縮小した方がよい                  3 廃止した方がよい                  4 拡大した方がよい                  5 わからない</p>																												
<p><b>6 漁業協同組合への支援 &lt;5,930万円&gt;</b></p> <p>水産業の経営の効率化と安定化を進めるため、機械・設備の更新や漁船保険などへの加入を奨励するための助成など、漁業協同組合への支援を行う。</p> <p>H24年度予算</p> <p>①漁船保険への加入に対する一部助成 1,800万円                  ②機械・設備の更新などにかかる貸付金の一部助成 850万円                  ③のり養殖共済への加入に対する一部助成 3,280万円</p>	<p>1 継続した方がよい                  2 縮小した方がよい                  3 廃止した方がよい                  4 拡大した方がよい                  5 わからない</p>																												
<p><b>7 高齢者のふれあい入浴への助成 &lt;2,750万円&gt;</b></p> <p>高齢者の健康増進や外出の促進、近隣とのふれあいを図るため、65歳以上の市民を対象に、市内の公衆浴場等の無料・割引開放を実施する。</p> <p>①高年手帳の提示により、毎週木曜日に無料入浴（龍の湯のみ300円割引）（実施場所：明石市内の8浴場）                  ②利用件数に応じて、市から公衆浴場等に一定額を支払う。                  ③実績</p> <table border="1" data-bbox="284 1518 1043 1594"> <thead> <tr> <th></th> <th>H21年度</th> <th>H22年度</th> <th>H23年度(見込み)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間利用者数</td> <td>55,511人</td> <td>76,695人</td> <td>78,200人</td> </tr> </tbody> </table>		H21年度	H22年度	H23年度(見込み)	年間利用者数	55,511人	76,695人	78,200人	<p>1 継続した方がよい                  2 縮小した方がよい                  3 廃止した方がよい                  4 拡大した方がよい                  5 わからない</p>																				
	H21年度	H22年度	H23年度(見込み)																										
年間利用者数	55,511人	76,695人	78,200人																										
<p><b>8 敬老金の支給 &lt;2,296万円&gt;</b></p> <p>敬老の意を表すとともに、高齢者の見守りなどの効果を目的に、民生児童委員が対象となる高齢者を訪問し、敬老金を手渡す。</p> <table border="1" data-bbox="264 1787 1062 2020"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対象年齢</th> <th rowspan="2">1人当たり支給金</th> <th colspan="3">実績</th> </tr> <tr> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23(見込み)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>77歳</td> <td>5,000円</td> <td>2,407人</td> <td>2,466人</td> <td>2,402人</td> </tr> <tr> <td>88歳</td> <td>10,000円</td> <td>653人</td> <td>744人</td> <td>768人</td> </tr> <tr> <td>100歳</td> <td>30,000円</td> <td>33人</td> <td>23人</td> <td>30人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>3,093人</td> <td>3,233人</td> <td>3,200人</td> </tr> </tbody> </table>	対象年齢	1人当たり支給金	実績			H21	H22	H23(見込み)	77歳	5,000円	2,407人	2,466人	2,402人	88歳	10,000円	653人	744人	768人	100歳	30,000円	33人	23人	30人	計		3,093人	3,233人	3,200人	<p>1 継続した方がよい                  2 縮小した方がよい                  3 廃止した方がよい                  4 拡大した方がよい                  5 わからない</p>
対象年齢			1人当たり支給金	実績																									
	H21	H22		H23(見込み)																									
77歳	5,000円	2,407人	2,466人	2,402人																									
88歳	10,000円	653人	744人	768人																									
100歳	30,000円	33人	23人	30人																									
計		3,093人	3,233人	3,200人																									

取り組み	今後の方向性															
<p><b>9 再生資源集団回収への助成 &lt;1,980万円&gt;</b></p> <p>資源の有効活用やごみ減量意識の普及のため、家庭から排出される再生資源の集団回収を行う子ども会などの団体や再生資源回収業者に助成を行う。</p> <p>※集団回収活動団体への助成</p> <p>①再生資源（紙類、布類、金属類、ビン類）回収への助成 平成23年度（見込み）：452団体、回収量8,672t （回収量1kg当たり4円を助成）</p> <p>②活動用具の助成 消耗品（紙ひも、ポリ袋、軍手等）、備品（台車、物置等）</p>	<p>1 継続した方がよい</p> <p>2 縮小した方がよい</p> <p>3 廃止した方がよい</p> <p>4 拡大した方がよい</p> <p>5 わからない</p>															
<p><b>10 認可保育所の巡回警備 &lt;1,940万円&gt;</b></p> <p>市内の認可保育所（42か所）の乳幼児等の安全を確保するとともに、地域の子どもたちを守るため、警備員による巡回警備を行う。</p> <p>①概要 市内を5ブロックに分け、ブロックごとに警備員1名を配置し、保育所警備及び保育所間の巡回警備を実施する。</p> <p>②警備時間 日曜祝日及び年末年始を除く日の午前7時から午後7時まで。</p>	<p>1 継続した方がよい</p> <p>2 縮小した方がよい</p> <p>3 廃止した方がよい</p> <p>4 拡大した方がよい</p> <p>5 わからない</p>															
<p><b>11 敬老会の開催 &lt;1,865万円&gt;</b></p> <p>敬老の意を表し長寿を祝福するため、自治会等を中心とする各小学校区の実行委員会に委託して敬老会を開催する。</p> <p>①対象者：75歳以上の市民</p> <p>②委託単価：対象者1人につき500円 小学校区1校区につき10万円</p> <table border="1" data-bbox="180 1406 866 1487"> <thead> <tr> <th></th> <th>H21年度</th> <th>H22年度</th> <th>H23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>5,514人</td> <td>6,139人</td> <td>5,935人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※参加率は約20%</p>		H21年度	H22年度	H23年度	参加者数	5,514人	6,139人	5,935人	<p>1 継続した方がよい</p> <p>2 縮小した方がよい</p> <p>3 廃止した方がよい</p> <p>4 拡大した方がよい</p> <p>5 わからない</p>							
	H21年度	H22年度	H23年度													
参加者数	5,514人	6,139人	5,935人													
<p><b>12 菊花展の開催、菊栽培の普及 &lt;1,727万円&gt;</b></p> <p>市の花である菊花の普及と栽培技術の向上を通じて、緑豊かなまちづくりや生きがいづくりを進めるとともに、観光客を誘引するため、菊花展覧会の開催や菊花栽培場の管理運営などを行う。</p> <p>①明石公園で菊花展覧会を開催：1,387万円 主催：兵庫県、明石市 期間：10月下旬から約3週間 H23年度：出品者102名、出品点数327点、 来場者数182,500人</p> <p>②明石公園内の菊花栽培場の管理運営を民間会社に委託：253万円</p> <p>③菊花栽培教室の開催などその他関連費用：138万円</p> <table border="1" data-bbox="180 2011 970 2112"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>小品盆栽</th> <th>懸崖菊</th> <th>大菊</th> <th>福助菊</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td>7回</td> <td>2回</td> <td>3回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>50人</td> <td>30人</td> <td>30人</td> <td>30人</td> </tr> </tbody> </table>	種類	小品盆栽	懸崖菊	大菊	福助菊	開催回数	7回	2回	3回	2回	参加人数	50人	30人	30人	30人	<p>1 継続した方がよい</p> <p>2 縮小した方がよい</p> <p>3 廃止した方がよい</p> <p>4 拡大した方がよい</p> <p>5 わからない</p>
種類	小品盆栽	懸崖菊	大菊	福助菊												
開催回数	7回	2回	3回	2回												
参加人数	50人	30人	30人	30人												

取り組み	今後の方向性												
<p><b>13 商店街活性化への助成 &lt;1,700万円&gt;</b></p> <p>地域のにぎわいづくりと商店街の活性化を図るため、商店や商業団体に対して助成を行う。</p> <p>(主な助成) 商店街に対し、地域の賑わいにつながる集客イベントやPR等の経費の6割を助成。 H23年度(見込み) 16件 1,420万円</p>	<p>1 継続した方がよい</p> <p>2 縮小した方がよい</p> <p>3 廃止した方がよい</p> <p>4 拡大した方がよい</p> <p>5 わからない</p>												
<p><b>14 太陽光発電設備設置への助成 &lt;1,300万円&gt;</b></p> <p>地球温暖化対策として、市内における住宅用太陽光発電設備の普及を促すため、個人住宅に設置する方に助成を行う。</p> <p>①助成額 ・請負業者が市内業者の場合 4万円/kW(上限12万円) ・請負業者が市外業者の場合 2万円/kW(上限6万円)</p> <p>②助成実績</p> <table border="1" data-bbox="284 969 855 1070"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22年度</th> <th>H23年度(見込み)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>174件</td> <td>177件</td> </tr> <tr> <td>助成額</td> <td>1,300万円</td> <td>1,300万円</td> </tr> </tbody> </table>		H22年度	H23年度(見込み)	件数	174件	177件	助成額	1,300万円	1,300万円	<p>1 継続した方がよい</p> <p>2 縮小した方がよい</p> <p>3 廃止した方がよい</p> <p>4 拡大した方がよい</p> <p>5 わからない</p>			
	H22年度	H23年度(見込み)											
件数	174件	177件											
助成額	1,300万円	1,300万円											
<p><b>15 高齢者のはり・灸・マッサージ施術への助成 &lt;1,032万円&gt;</b></p> <p>高齢者の健康を保持し、外出を促すため、はり・灸・マッサージ施術助成券を70歳以上の希望者に交付する。</p> <p>①助成額：1枚1,000円の助成券を年間4枚配布</p> <p>②実績</p> <table border="1" data-bbox="284 1397 1062 1469"> <thead> <tr> <th></th> <th>H21年度</th> <th>H22年度</th> <th>H23年度(見込み)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付者数</td> <td>4,211人</td> <td>3,950人</td> <td>3,920人</td> </tr> </tbody> </table>		H21年度	H22年度	H23年度(見込み)	交付者数	4,211人	3,950人	3,920人	<p>1 継続した方がよい</p> <p>2 縮小した方がよい</p> <p>3 廃止した方がよい</p> <p>4 拡大した方がよい</p> <p>5 わからない</p>				
	H21年度	H22年度	H23年度(見込み)										
交付者数	4,211人	3,950人	3,920人										
<p><b>16 住宅リフォームへの助成 &lt;1,000万円&gt;</b></p> <p>市民の消費を喚起し市内産業の活性化を図るため、自己所有し居住する住宅について、市内業者を利用して20万円以上のリフォーム(改修)を行った市民に、経費の10%(上限10万円)を助成する。</p> <table border="1" data-bbox="284 1818 1062 1921"> <thead> <tr> <th></th> <th>H21年度</th> <th>H22年度</th> <th>H23年度(見込み)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成者数</td> <td>196人</td> <td>104人</td> <td>106人</td> </tr> <tr> <td>助成総額</td> <td>1595万円</td> <td>778万円</td> <td>851万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成21年度は、年2回募集</p>		H21年度	H22年度	H23年度(見込み)	助成者数	196人	104人	106人	助成総額	1595万円	778万円	851万円	<p>1 継続した方がよい</p> <p>2 縮小した方がよい</p> <p>3 廃止した方がよい</p> <p>4 拡大した方がよい</p> <p>5 わからない</p>
	H21年度	H22年度	H23年度(見込み)										
助成者数	196人	104人	106人										
助成総額	1595万円	778万円	851万円										

取り組み	今後の方向性																
<p><b>17 人権意識の啓発 &lt;882万円&gt;</b></p> <p>人権に関する正しい理解を広め、だれもが暮らしやすい共生社会を築くため、啓発活動や体験・交流活動などを行う。</p> <p>①人権フェスティバルの開催〔年1回・8月〕</p> <table border="1" data-bbox="199 398 922 465"> <thead> <tr> <th></th> <th>H21年度</th> <th>H22年度</th> <th>H23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加人数</td> <td>1,000人</td> <td>1,000人</td> <td>1,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H23年度は、兵庫県中央大会として実施</p> <p>②人権の集いの開催〔年1回・12月〕</p> <table border="1" data-bbox="199 533 922 600"> <thead> <tr> <th></th> <th>H21年度</th> <th>H22年度</th> <th>H23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加人数</td> <td>700人</td> <td>600人</td> <td>1,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p>③人権啓発のための冊子、カレンダーなどを作成し、自治会研修などで活用するとともに、各小・中学校、幼稚園などに配布 作成部数：冊子20,000部、カレンダー5,000部</p> <p>④人権大学講座・人権文化教室の実施 など</p>		H21年度	H22年度	H23年度	参加人数	1,000人	1,000人	1,000人		H21年度	H22年度	H23年度	参加人数	700人	600人	1,000人	<p>1 継続した方がよい</p> <p>2 縮小した方がよい</p> <p>3 廃止した方がよい</p> <p>4 拡大した方がよい</p> <p>5 わからない</p>
	H21年度	H22年度	H23年度														
参加人数	1,000人	1,000人	1,000人														
	H21年度	H22年度	H23年度														
参加人数	700人	600人	1,000人														
<p><b>18 高齢者肺炎球菌予防接種への助成 &lt;664万円&gt;</b></p> <p>高齢者の肺炎の原因で最も多い「肺炎球菌」という細菌に対する予防接種で、肺炎による長期療養に伴う身体活動の低下や認知症を防ぐため、70歳以上の方に対し3,500円の助成を行う。</p> <table border="1" data-bbox="178 947 865 1048"> <thead> <tr> <th></th> <th>H21年度</th> <th>H22年度</th> <th>H23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象者</td> <td>40,030人</td> <td>41,308人</td> <td>43,030人</td> </tr> <tr> <td>接種者</td> <td>2,992人</td> <td>1,762人</td> <td>3,348人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成21年度は、10月1日から事業開始 ※対象者は接種済者を含む ※助成は生涯1回のみ。接種料金（7,000円～8,000円程度）との差額は自己負担</p>		H21年度	H22年度	H23年度	対象者	40,030人	41,308人	43,030人	接種者	2,992人	1,762人	3,348人	<p>1 継続した方がよい</p> <p>2 縮小した方がよい</p> <p>3 廃止した方がよい</p> <p>4 拡大した方がよい</p> <p>5 わからない</p>				
	H21年度	H22年度	H23年度														
対象者	40,030人	41,308人	43,030人														
接種者	2,992人	1,762人	3,348人														
<p><b>19 明石薪能（たきぎのう）の開催 &lt;500万円&gt;</b></p> <p>伝統文化に親しむ機会を広げるため、歴史と文化の薫り漂う明石のまちにふさわしい行事として、明石公園で薪能を開催する。</p> <p>〔主催：明石薪能の会 共催：明石市、(財)兵庫県園芸・公園協会〕</p> <table border="1" data-bbox="199 1417 1007 1653"> <thead> <tr> <th></th> <th>H21年度</th> <th>H22年度</th> <th>H23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入場料(一般) 〔上段前売・ 下段当日〕</td> <td colspan="3">2,500円/人 3,000円/人</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>約1,200人</td> <td>約1,000人</td> <td>約600人</td> </tr> <tr> <td>市助成額</td> <td>200万円</td> <td>500万円</td> <td>500万円</td> </tr> </tbody> </table>		H21年度	H22年度	H23年度	入場料(一般) 〔上段前売・ 下段当日〕	2,500円/人 3,000円/人			入場者数	約1,200人	約1,000人	約600人	市助成額	200万円	500万円	500万円	<p>1 継続した方がよい</p> <p>2 縮小した方がよい</p> <p>3 廃止した方がよい</p> <p>4 拡大した方がよい</p> <p>5 わからない</p>
	H21年度	H22年度	H23年度														
入場料(一般) 〔上段前売・ 下段当日〕	2,500円/人 3,000円/人																
入場者数	約1,200人	約1,000人	約600人														
市助成額	200万円	500万円	500万円														
<p><b>20 ふれあいフェスティバルの開催 &lt;400万円&gt;</b></p> <p>幅広い人々の交流や、健康と福祉についての理解と関心を深めることを目的とし、産業交流センターを会場に障害者団体や高齢者サークルなどによるステージ、障害者団体や事業所による授産物品の販売、作品展示などを行う「あかし☆ふれあいフェスティバル」を開催する。</p> <p>※入場料：無料</p> <table border="1" data-bbox="199 2000 865 2078"> <thead> <tr> <th></th> <th>H21年度</th> <th>H22年度</th> <th>H23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>約2,300名</td> <td>約2,500名</td> <td>約2,400名</td> </tr> </tbody> </table>		H21年度	H22年度	H23年度	参加者数	約2,300名	約2,500名	約2,400名	<p>1 継続した方がよい</p> <p>2 縮小した方がよい</p> <p>3 廃止した方がよい</p> <p>4 拡大した方がよい</p> <p>5 わからない</p>								
	H21年度	H22年度	H23年度														
参加者数	約2,300名	約2,500名	約2,400名														



### 問3 まちの住みやすさなどについて

以下の各質問項目について、あてはまるものに○印を1つ付けてください。

#### 1. 明石のまちに愛着を感じていますか？

- |               |              |              |
|---------------|--------------|--------------|
| 1. おおいに感じている  | 2. 少し感じている   | 3. あまり感じていない |
| 4. まったく感じていない | 5. どちらとも言えない |              |

#### 2. お住まいの地域は、住みやすいですか？

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 1. たいへん住みやすい      | 2. どちらかと言えば、住みやすい |
| 3. どちらかと言えば、住みにくい | 4. たいへん住みにくい      |
| 5. どちらとも言えない      |                   |

#### 3. お住まいの地域に、今後も住み続けたいと思いますか？

- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| 1. 今後も住み続けたい | 2. 市内の他の地域に移りたい |
| 3. 市外に移りたい   | 4. わからない        |

#### 4. まちのどこに愛着があるか、住みやすさ・住みにくさを感じるころ、他のまちに移りたい理由などについて、ご自由にご記入ください。

5. 市が進めている下記のさまざまな施策について、ここ数年、特にどの分野がよくなったと思いますか？ また、今後、どの分野を強く推進することが必要だと思いますか？  
 下記の①～㉓の中から、それぞれ3つ以内で選んでください。

ここ数年、よくなった分野

--	--	--

今後、強く推進すべき分野

--	--	--

<p>① 地域福祉の推進 (住民主体の助けあいや見守りなど)</p> <p>③ 障害者福祉の充実</p> <p>⑤ 地域医療の充実</p> <p>⑦ 学校教育の充実</p> <p>⑨ スポーツの振興</p> <p>⑪ 生涯学習の推進</p> <p>⑫ 商工業の振興</p> <p>⑭ 水産業の振興</p> <p>⑯ 就労・勤労者の支援</p> <p>⑰ 防災・生活安全対策の推進</p> <p>⑲ 環境の保全と創造</p> <p>㉑ コミュニティづくりの推進</p> <p>㉓ 良好な都市環境の整備 (区画整理事業や土地利用規制、景観形成など)</p> <p>㉕ 海辺の利活用の推進</p> <p>㉗ 住環境の充実 (住宅の耐震化や市営住宅の整備など)</p> <p>㉙ 安全安心な水の安定供給(上水道)</p>	<p>② 高齢者福祉の充実</p> <p>④ 子育て環境の充実</p> <p>⑥ 健康づくりの推進</p> <p>⑧ 青少年の健全育成</p> <p>⑩ 文化芸術の振興</p> <p>⑬ 農業の振興</p> <p>⑮ 観光の振興</p> <p>⑱ 消防・救急の充実</p> <p>㉒ 人権の尊重・共生社会の推進</p> <p>㉔ 都市間交流・国際交流の推進</p> <p>㉖ 交通体系の構築 (道路の整備やバスの充実など)</p> <p>㉘ 公園の整備・緑化の推進</p> <p>㉚ 下水道の整備</p>
--	--

## 問4 各分野における皆さんの意識や行動について

あなたご自身の意識や行動について、あてはまるものに○印を1つ付けてください。

### 健康・福祉分野

①支援が必要な高齢者や障害者などを地域で支え合う地域福祉活動が推進されていると感じますか？

- 1 とても感じる
- 2 やや感じる
- 3 あまり感じない
- 4 まったく感じない

②普段の生活で何か困ったことがあったとき、相談できる人が周りにいますか？

- 1 いる
- 2 いない

③日々の生活の中で、生きがいを持って暮らしていると感じますか？

- 1 とても感じる
- 2 やや感じる
- 3 あまり感じない
- 4 まったく感じない

④子育てが楽しいと感じますか？  
※高校生以下の子どもを持つ保護者のみ回答

- 1 とても感じる
- 2 やや感じる
- 3 あまり感じない
- 4 まったく感じない

⑤体調が悪い時に診察してもらう「かかりつけ医」がいますか？

- 1 市内にいる
- 2 市外にいる
- 3 いない

⑥日常生活の中で、健康のためによい生活習慣（食事や運動など）に取り組んでいますか？

- 1 よく取り組んでいる
- 2 ある程度取り組んでいる
- 3 あまり取り組んでいない
- 4 まったく取り組んでいない

### 教育・文化分野

①市立学校における学習指導に対して満足していますか？ ※市立の小・中学校、明石商業高校の児童、生徒の保護者のみ回答

- 1 たいへん満足している
- 2 ある程度満足している
- 3 あまり満足していない
- 4 まったく満足していない

②この1年程度の間、スポーツや運動（1回あたり30分程度以上）をしましたか？

- 1 ほぼ毎日
- 2 週に4～5回
- 3 週に2～3回
- 4 週に1回
- 5 月に2～3回
- 6 年に数回
- 7 ほとんどしていない

③この1年程度の間、自由時間の過ごし方として、文化芸術活動を行いましたか？

- 1 よく行った（月1回以上）
- 2 時々行った（年に6回以上）
- 3 ほとんど行っていない
- 4 まったく行っていない

※文化芸術活動の例

- ・コンサートや演劇などの鑑賞
- ・文化芸術系サークル活動や茶道・いけばななどの習い事
- ・工芸・絵画の創作など

④この1年程度の間、生涯学習活動を行いましたか？

- 1 よく行った（月1回以上）
- 2 時々行った（年に6回以上）
- 3 ほとんど行っていない
- 4 まったく行っていない

※生涯学習活動の例

- ・コミセン・カルチャーセンターなどで行われる講座やサークル活動
- ・高齢者大学
- ・ボランティア活動

## 産業・観光分野

①明石産の農産物を意識して食べていますか？

- 1 十分に意識して食べている
- 2 やや意識して食べている
- 3 あまり意識して食べていない
- 4 ほとんど意識して食べていない
- 5 食べている農産物が明石産であるかわからない

②明石産の水産物を意識して食べていますか？

- 1 十分に意識して食べている
- 2 やや意識して食べている
- 3 あまり意識して食べていない
- 4 ほとんど意識して食べていない
- 5 食べている水産物が明石産であるかわからない

③お住まいの地域は、日常の買い物が便利な地域だと思いますか？

- 1 そう思う
- 2 あまり思わない
- 3 わからない



## 生活・環境分野

<b>①地震や風水害などの災害に対し、普段から何らかの対策を行っていますか？</b>	<b>②電気、ガス、ガソリンの使用量を減らすなど、普段から省エネ行動に取り組んでいますか？</b>
1 かなり行っている 2 やや行っている 3 あまり行っていない 4 まったく行っていない	1 かなり取り組んでいる 2 やや取り組んでいる 3 あまり取り組んでいない 4 まったく取り組んでいない
<b>③人権は人が幸せに暮らしていく上で大切なものだと思いますか？</b>	<b>④家庭において、家事を分担していますか？</b>
1 おおいに思う 2 やや思う 3 あまり思わない 4 まったく思わない	1 分担している 2 ある程度分担している 3 あまり分担していない 4 まったく分担していない
<b>⑤この1年程度の間、国際交流活動（在住外国人との交流を含みます）を行いましたか？</b>	<b>⑥「あかし消費生活センター」を知っていましたか？</b>
1 よく行った（月1回以上） 2 時々行った（年に6回以上） 3 ほとんど行っていない 4 まったく行っていない。	1 場所も連絡先も知っていた 2 場所と連絡先的一方だけを知っていた 3 あることは知っていたが場所や連絡先は知らなかった 4 存在自体を知らなかった

※あかし消費生活センターは、アスパア明石内にあり、商品・サービスの苦情や、多重債務、悪質商法などによるトラブルの相談に、無料でお応えしています。

住 所：明石市東仲ノ町6番1号  
アスパア明石北館7階

受付日時：(原則) 火曜日～土曜日 9:00～16:00

電話番号：078-912-0999



③市が月に2回発行している広報紙「広報あかし」をどの程度ご覧になりますか？

- 1 ほぼ毎回、ほぼ全ての内容を読む
- 2 ほぼ毎回、興味のある部分だけを読む
- 3 時々、興味のある部分だけを読む
- 4 まったく読まない

④市の計画に意見を出したり、市の取り組みに参加して活動したりすることについてどう思いますか？

- 1 積極的に行いたい
- 2 機会があれば行いたい
- 3 あまり行わず行政や議会に任せたい
- 4 わからない

⑤市政への意見を述べる機会が十分に確保されていると思いますか？

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

⑥市の窓口サービスについて、適切で気持ちよい対応がなされていると感じますか？

1. おおいに感じる
2. やや感じる
3. あまり感じない
4. まったく感じない
5. わからない

## 問5 今後のまちづくりに関するご意見・ご提案

これからの明石のまちづくり全般について、ご意見やご提案がございましたら、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

この調査票を折りたたんで、同封の返信用封筒に入れて、4月20日（金）までにご投函ください。なお、切手は不要です。

